

Profile プロフィール

合唱団おおやま

平成7年8月に結成、平成8年8月に第1回演奏会を開催。以来毎年夏に富山市大山文化会館においてオーケストラ・アンサンブル金沢との共演による演奏会を開催してきた。この演奏会では、ラター、ペルト、ドブロゴス、佐藤賢太郎、ヤイロ、ミーラーなど、現代作曲家のミサ曲を数多く取り上げてきた。

平成29年、富山県民会館で大編成の合唱団によりヴェルディのレクイエムを演奏するに当たり、「合唱団OEKとやま」と名称を改めた。今年も8月21日に通算26回目となる演奏会をオーバード・ホールで開催した。

一方、大山地域の施設でのミニコンサートや芸能発表会などには「合唱団おおやま」の名称で毎年数回出演していた。しかし、コロナ禍により令和元年11月を最後に出演の機会がなく、今回は「合唱団おおやま」として3年ぶりのコンサートとなる。合唱団員募集中。お問合せは谷崎(090-8093-7549)まで。

ホームページ：

<http://ww2.ctt.ne.jp/~ohyama/>

合唱団おおやま Chorus Ohyama

秋色コンサート

Aki-iro Concert 2022

出演 合唱団おおやま
指揮 谷崎修一
ピアノ 村上麻理



日時／令和4年10月30日（日）
14:00開演（13:30開場）

会場／大庄地区コミュニティセンター
多目的ホール

主催／大庄ふるさとづくり推進協議会

第 1 部

翼をください

作詞：山上路夫 作曲：村井邦彦 編曲：渡辺俊幸 谷崎修一

1971（昭和 46）年にフォークグループ赤い鳥のシングル「竹田の子守歌」の B 面で発売され、ミリオンセラーとなった。その後、「竹田の子守歌」は同和問題で放送自粛とされ、聞かれなくなった一方、B 面の「翼をください」は音楽教科書にもたびたび掲載され、現在も合唱曲などでよく歌われている。「日本の歌百選」に選ばれている。

秋桜（コスモス）

作詞作曲：さだまさし 編曲：横山潤子

1977（昭和 52）年、山口百恵が歌ってヒットした。あした嫁ぐ娘の母への思いを切々と歌う。「日本の歌百選」に選ばれている。

おんがく

作詞：まど・みちお 作曲：木下牧子

「耳をふさいで、おんがくを眺めていたい。目もつぶって、花の香りへのようにおんがくに顔を寄せていたい…。音楽への愛があふれるア・カペラ（無伴奏）の合唱曲。

混声合唱のための唱歌メドレー ふるさとの四季

編曲：源田俊一郎

故郷～春の小川～朧月夜～鯉のぼり～茶摘～夏は来ぬ～
われは海の子～村祭り～紅葉～冬景色～雪～故郷

ふるさとで始まり、春から夏、秋、冬へと季節の唱歌をメドレーで歌う心なごむアルバム。

第 2 部

ミサ曲より「キリエ」 Mass / Kyrie

作曲：ドブログス Steve Dobrogosz

ドブログスは、1956 年にアメリカで生まれ、スウェーデン在住のジャズピアニスト。キリエは、ミサ曲の冒頭の曲で、「キリエ・エレイソン、クリステ・エレイソン」（主よ憐れみたまえ、キリストよ憐れみたまえ）という歌詞が繰り返し歌われる。1992 年作曲。

糸

作詞作曲：中島みゆき 編曲：山室紘一

アルバムでの初出は 1992 年だが、2013 年以降徐々に売れ始め、2017 年に日本音楽著作権協会（JASRAC）の著作権使用料ランキングで金賞を受賞した。2020 年、この曲に着想を得た映画『糸』（主演：菅田将暉・小松菜奈）が公開された。

TSUNAMI

作詞・作曲：桑田佳祐 編曲：信長貴富

サザン・オールスターズの曲で、2000 年に発売され、大ヒットした。しかし、東日本大震災後、放送自粛され、サザン自身もライブでの演奏を自粛している。曲中には「TSUNAMI のようなわびしさ」という歌詞が一節出てくるだけで、津波とは全く関係のない内容だが、たまたま題名につけたのが不運だった。曲に罪はないということで、近年放送が増えてきている。

富山に伝わる三つの民謡より「越中おわら」

構成・作曲：岩河三郎

富山市出身の作曲家岩河三郎が 1980（昭和 55）年に北日本新聞社の委嘱で書いた合唱曲。おわら、こきりこ、むぎやの 3 曲を題材として壮大な組曲に仕立てられている。今回は、この 1 曲目の越中おわらを演奏する。